



## 草木染めイベントを行います！

お待たせいたしました！戸田ヶ原すくすくプロジェクト第2弾です！

今回は1号地の希少植物を守るため外来植物を引き抜き、それらを材料にして草木染め体験を楽しみます。あわせて、熟したトダスゲの種をとり、さらに増やしていくために種まきも行います。

戸田ヶ原を育む活動にぜひご参加ください！

### 参加者募集！

## 戸田ヶ原すくすくプロジェクト 第2弾 「草木染め体験 in 戸田ヶ原」

日にち：平成22年6月6日(日)  
雨天の場合6月13日に順延します。

時間：午前10時～12時30分

場所：戸田ヶ原自然再生エリア 第1号地

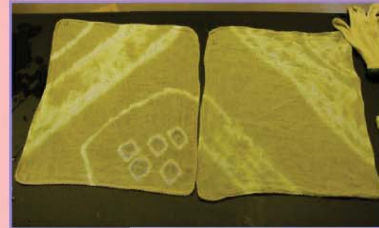
参加費：無料

持ちものなど：汚れてもいい靴、動きやすい服装

お申込み・お問い合わせは戸田市公園緑地課まで

電話 048-441-1800 (内線 348)

Eメール koenryokuti@city.toda.saitama.jp



セイタカアワダチソウで染色した作品。  
「しぼり」で模様をつけることができます。



## 現地調査を行いました！



サクラソウが開花しました！

トダスゲも穂を付けています！

4月17日に予定されていた戸田ヶ原すくすくプロジェクトの第一弾「サクラソウの花しらべ！」は、あいにくの雨のため中止となってしまいましたが、移植後のサクラソウとトダスゲの生育状況をしらべるために、自然再生エリア第1号地で現地調査を行いました。みなさんに植えていただいたサクラソウとトダスゲは、不安定な天気にも負けず、元気に育っていました。

詳しい調査結果は、裏面をご覧ください。

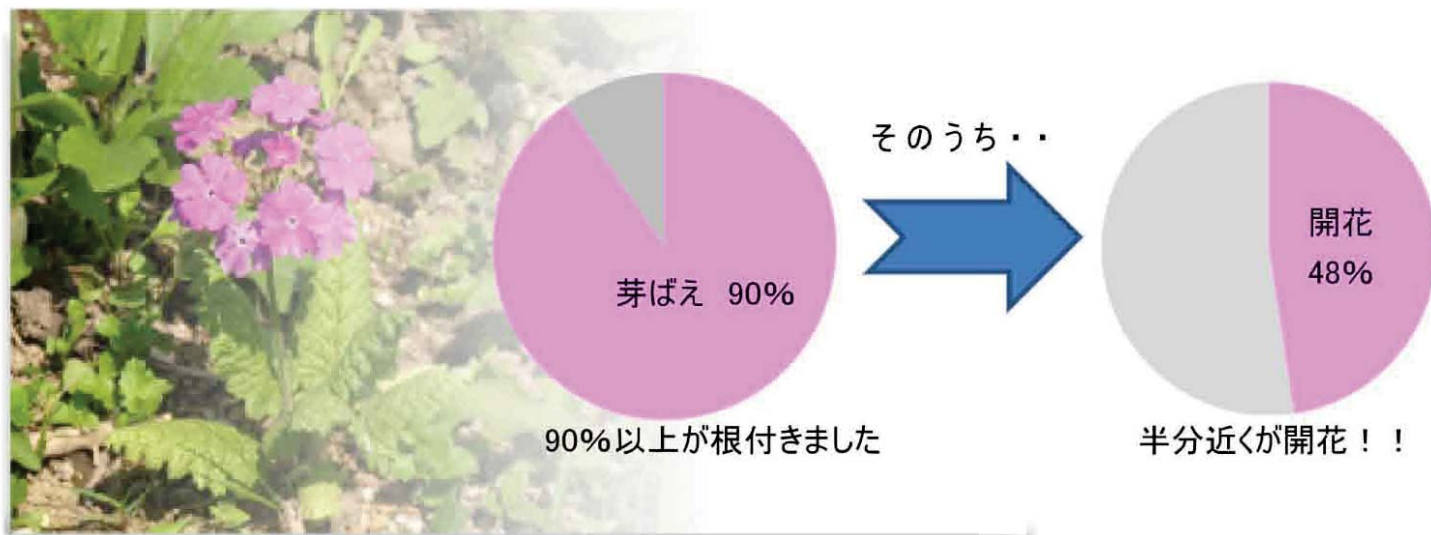
# 戸田ヶ原現地調査結果

## ●サクラソウの開花状況をしらべました！

サクラソウの芽ばえと開花の状況をしらべました。

しらべた結果、約 600 株植えたサクラソウのうち 9 割が無事根付き、そのうち半数近くが花やつぼみをつけていることが確認できました。

今年は花を咲かせなかった株も、来年咲くことが期待されます。



## ●サクラソウ、トダスゲ以外にもこんな生きものが見られました。

現地調査の結果、サクラソウとトダスゲ以外にも在来種のチョウなど多くの生きものが見つかりました。ところが、生態系に悪影響を及ぼしうる“要注意外来生物”も見つかり、戸田ヶ原の今後の管理が大切だということがあらためてわかりました。

### 在来種 ベニシジミ



田畑の周辺、草地など明るい環境を好みます。埼玉県では3月下旬～11月下旬まで見ることができます。

### 在来種 テングチョウ



低山地の雑木林に多く、市街地の公園、社寺林でも見られます。埼玉県では4月下旬～6月中旬まで見ることができます。

### 要注 外来 オオブタクサ



北アメリカ原産の一年生植物。西日本を中心に沖縄県から北海道まで分布しています。大量の花粉を飛ばすので花粉症の原因となっている植物です。

### 要注 外来 セイタカ アワダチソウ



北アメリカ原産の多年生植物。第二次世界大戦後に温暖地を中心に広まりました。空き地や河川敷に大群落を作るため、問題となっています。

★ニュースレターやイベント案内などを希望されない方は、お手数をおかけして申し訳ございませんが、「戸田市公園緑地課」までご連絡をお願いいたします。